



関甲新学生野球  
オータムカップ

新潟医療福祉大学B戦

6-2

見目  
切願の  
一打

坂本  
先発デビュー



写真 6回裏、適時2塁打を放った代打・矢口（1年）

関甲新学生野球・オータムカップの常磐大学Aの最終戦となる5戦目、対・新潟医療福祉大学B戦は6-2で敗北した。オータムカップ リーグCにおいて常磐大学Aは2勝3敗の成績となった。

【11/20 常磐大学野球場】1回表新潟医療福祉大学の攻撃、先発投手はこの試合で大学野球初先発となる坂本満広（1年）。相手3番打者にレフト前を打たれるも0点に抑え、好調な滑り出しをみせる。1回裏、常磐大学Aの攻撃、3番船田力也（1年）が四球で出塁し、4番見目翔佑（3年）がライト前への安打を打ち、2アウト1,2塁のチャンスで5番福田洋介（3年）がセンター前に安打を打ち、先制点を勝ち取る。0-1。

3回表、2点取られ、勝ち越されてしまい、1-2。

4回表、先発の坂本が6番、7番、8番を3者凡退に抑える。

5回裏、9番高野裕也（3年）がレフトへのツーベースヒットを打ち、ノーアウト2塁というチャンスを作るが、チャンスを活かせず0点に抑えられる。

6回表、相手5番がサードへゴローを打つもサードの銘形桂樹（3年）の送球エラーにより3塁へ進まれ、6番を

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
新潟医療福祉大B	0	0	2	0	0	1	0	3	0	6
常磐大A	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2

四球で出塁させ、7番にレフトへの安打を打たれ3点目を取られ、3-1。

6回裏、4番見目が四球で出塁し、7番住谷前仁（1年）に変わり代打矢口晴聖（1年）がセンターへのタイムリーツーベースヒットを打ち、4番見目がホームインして1点を取り、3-2。

8回裏、投手は2番手安達嵩斗（1年）に代わり井川泰徳（2年）。相手9番がセンター前に安打、続く1番を死球で出塁され1,2塁。2番にライトへのツーベースヒットを打たれ2点を失い、さらにワイルドピッチによりこの回3点を取られてしまい6-2。

9回裏、8番飯塚大翔（1年）に代わり、代打中村雅喜（3年）が四球で出塁するが点にはならず、試合終了。6-2。

バッテリーは、坂本、安達、井川、山田早喜（1年）一飯塚。  
(文・園田旬)